

2016年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	建築材料						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	前期		
必修・選択の別	建築工学コース・建築コース:必修、デザインコース:選択						
担当者	河上 嘉人						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・建築材料の基本的な性能である物理的・化学的・力学的性質の基本を習得する。 ・構造材料の種類や要求される性能などに関する基本的な知識を習得する。 ・仕上げ材料の種類や要求される性能などに関する基本的な知識を習得する。 ・製品の製造方法・品質・規格などに関する基本的な知識を習得する。 						
日程と内容	第1回：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 第2回：木材（性質、製材、規格） 第3回：木製品（合板、集成材、その他） 第4回：鋼材（製鋼、性質） 第5回：鋼材（製品、規格） 第6回：非鉄金属（アルミニウム、銅、その他） 第7回：セメント・コンクリート（セメント、骨材、混和材料） 第8回：セメント・コンクリート（調合、製造） 第9回：セメント・コンクリート（種類、性質） 第10回：セラミックス 第11回：ガラス 第12回：高分子材料 第13回：防水材料 第14回：防火・耐火、断熱・防音材料 第15回：まとめ 定期試験						
成績評価基準	定期試験	60%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計				
	演習	40%		100%			
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・建築材料の基本的な性能である物理的・化学的・力学的性質の基本を習得する。・・・ほぼ達成できた。 ・構造材料の種類や要求される性能などに関する基本的な知識を習得する。・・・ほぼ達成できた。 ・仕上げ材料の種類や要求される性能などに関する基本的な知識を習得する。・・・ほぼ達成できた。 ・製品の製造方法・品質・規格などに関する基本的な知識を習得する。・・・ほぼ達成できた。 						
反省点	評価点の平均値は70点とまずまずだったが、期末試験だけを見ると平均値が62点とふるわなかった。知識の定着を図る必要を感じた。						
来年度の計画	授業で取り上げる内容を少し減らし、重要な項目に関する知識の定着を図るようにしたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	各設問に対する評価点および総合評価点とも学部平均値より低い点数で改善が必要である。 <自由記述> ・もう少しゆっくり説明して欲しい。:努めて学生を見ながら話しているつもりだが、改善していきたい。 ・板書をもう少し判りやすく書いて欲しい。つついスペースがあるところに板書をしてしまうのだが、説明が終わった箇所をきちんと消してから新たに記入するようにしたい。						
履修登録者数	104名	定期試験 受験者数	101名	合格者数	87名	合格率	86%